

瑞穂市社協だより



社会福祉法人  
瑞穂市社会福祉協議会

# あしこ愛

社協だより あいこ愛は、赤い心臓共同募金の取組をより実行しています。

ふれあいネットワーク

令和8年2月号

(No.136)



＜今月の表紙＞

## 令和7年度瑞穂市社会福祉大会

地域福祉の推進に貢献いただいたかたへの表彰と、  
記念講演を行いました。 (関連ページ 2ページ)

# 令和7年度瑞穂市社会福祉大会を開催しました!

## ～瑞穂市社会福祉協議会会長表彰状・感謝状贈呈～

多年にわたり地域での社会福祉活動の推進に貢献いただいたかたの表彰が行われました。  
次のかたが受賞されました。おめでとうございます。(順不同・敬称略)

### ◆表彰

1. 社会福祉協議会役員  
所 弘子 豊田 美津雄
2. 社会福祉施設職員  
棚橋 篤志
3. 福祉団体等役職員  
廣瀬 誠 森 茂

### ◆感謝

1. 奉仕活動・ボランティア活動  
＜団体＞下唐栗お助け隊 レインボーズ  
＜個人＞鷓木 敏美
2. 現金等の高額寄付  
＜団体＞(有)森田組  
＜個人＞蓮見 英介

※受賞者の希望により、氏名又は団体名を掲載していない場合があります。

## ～記念講演～

### (一社)生活互助支援の会 代表理事 美齊津 康弘 (みさいづ やすひろ) 氏 「知ってほしいヤングケアラーのこと ～孤立させない社会を作るために～」

美齊津氏は、ヤングケアラー支援や地域の助け合いに取り組まれています。ヤングケアラーとは、家族の介護や世話を担う子どもたちのことで、全国では中学生の17人に1人が該当すると言われています。美齊津氏は、自身が若い頃に母親の介護を担った経験を交えながら、子どもたちが抱える不安や孤独、将来への心配が表に出にくいことを心配し、「声を上げられない子どもたちの“声なき声”に気づいてほしい。」と語られました。

また、ヤングケアラーを支えるためには“気付く・つながる・寄り添う”ことが大切であり、日常の小さな変化に大人が目をつけることの重要性を強調されました。ほかに地域の助け合いの仕組みとして、買い物支援サービス「えんじよの」も紹介されました。参加者からは、「地域全体で、子どもたちを見守る必要性を感じた。」との声が聞かれ、講演は、私たち一人ひとりができる支え合いを考える貴重な機会となりました。



美齊津 康弘氏

## 参加者の感想から (一部抜粋)

- ・今まで、ヤングケアラーは「自分のまわりにはいない」とフィルターをかけていたのでは、と感じ反省。まずは、アンテナを張らなくてはいけなことを、そのためにも、地域でのつながりが大切であることを改めて感じた。
- ・人助けが循環していく話に、目からウロコが落ちた。
- ・今後、私にもできることをしていきたい。助けたいという気持ちは、誰でも持っていると思う。



- ・つながり方が大切で、前のめりの支援でなく、距離感を保つことが大事。
- ・気付く、つながる、寄り添う(そよ風のような支援)に共感できた。私も自治体と協力してできるかもしれない、と思った。
- ・助け合い、恩返しでなく恩送り。
- ・地域のつながりが希薄な今、自分たちで気が付いていかなければならないと強く思った。

ヤングケアラーは、私たちが見ようとしなければ見えにくい課題であり、まずは意識を持つことが大切です。つながり方についても、支援を前面に出すのではなく、助けを求めることを恥とする日本の文化の中では、さりげなく寄り添う「そよ風」のような支援が必要とされていることが分かりました。今回の講演をきっかけに、「恩送り」の善循環が市内でも広がると良いですね。  
(関連ページ 表紙)

● 本大会は、皆さまからいただいております社会福祉協議会会費、赤い羽根共同募金の配分金により実施しました。



## 令和8年度ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや、損害賠償責任を補償します。安心して活動するために、加入をお勧めしています。

### ▼加入対象者

ボランティアセンターにボランティア登録をしている個人または団体のかた。

### ▼対象となるボランティア活動

国内における、自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動。

※活動のための学習会や、自宅から活動先への往復途上の事故についても、対象となります。

### ▼補償期間 令和8年4月1日～令和9年3月31日

### ▼保険料 基本プラン 350円/天災・地震補償プラン 500円

### ▼加入方法 保険料を添えて、ボランティアセンター窓口にお申込みください。

※活動先によっては、ボランティア活動保険への加入を受入れの条件としているところがあります。確認をお願いします。



岐阜県社会福祉協議会キャラクター  
ともしん

## 収集ボランティアにご協力ありがとうございました

### ■令和7年2月から11月に集まった使用済み切手 2,543g

住民のかたや学校、企業などの協力により、多くの使用済み切手がボランティアセンターに集まり、寄付団体に送付しています。今回は、『日本キリスト教海外医療協力会』に送付しました。

#### 使用済み切手の使い道

- ・消印が残るように切り抜かれた切手1kgで、乳児の1週間分の粉ミルクが支援できます。
- ・5,000枚の使用済み切手で、タンザニアで看護学生1人の1年分の教科書代になります。



#### \* 使用済み切手の収集方法 \*



- ・消印の日付と地名が残るよう、切手周辺を1cm程度残して、封筒ごと切ってください。  
※封筒の裏側は、取り除いてください。
- ・日本の切手と、外国の切手を分けてください。



- ・メータースタンプ（郵便局で料金を支払って印字されるシール）は、切手ではありません。  
←こちらをいただくとせっかくの気持ちにお答えできませんので、ご注意ください。

※収集方法が分からないかたは、そのままボランティアセンターまでお持込みください。

## ～私たちも地域福祉活動を応援しています～

電気、空調、消防設備・  
設計施工・保守管理一式

### ◎ロイヤル電気産業(株)

岐阜県瑞穂市別府276番地  
TEL 058-327-0874  
FAX 058-327-0889

ボランティア登録者数	《R8. 1. 1現在》	
団体	93団体	1,169名
個人		62名
災害ボランティア		26名
合計		1,257名

# 令和7年度赤い羽根共同募金運動の報告

## 募金総額 7,370,206円

令和7年10月1日から12月31日まで実施しました共同募金運動に、多くの善意をお寄せいただき、ありがとうございました。

ご支援いただきました地域、自治会、学校、会社・事業所や各種団体の皆さまに心から感謝し、実績を報告いたします。

(順不同・敬称略、令和7年12月31日現在)

<b>自治会を通じての戸別募金</b> ※自治会を通じて各世帯に依頼	6,648,069円
<b>街頭募金・イベント募金</b>	56,725円
(街頭募金) ・スーパーマーケットバロー 穂積店 ・スーパーマーケットバロー 穂積西店 ・PLANT-6 瑞穂店 ・マックスバリュ 穂積店 (実施イベント) ・兼南中学校区スポーツフェスティバル ・誠心寮第42回ふれあい広場 ・みずほふれあいフェスタ2025 ・市老人クラブ連合会モルック大会 ・瑞穂市社会福祉大会	
<b>募金箱設置による募金 (カプセル募金を含む)</b>	125,998円
・(学)朝日大学 ・牛牧南部コミュニティセンターつどいの泉 ・ココロかさなるCCNセンター ・サンビレッジ瑞穂 ・シャトレーゼ 穂積店 ・(株)宝機材 ・福祉作業所豊住園 ・特別養護老人ホーム ほづみ園 ・生パスタと洋食 あんず園 ・PLANT-6 瑞穂店 ・社会福祉協議会 ・(特非)いなほの会 ・梅田運輸(株) ・さつき ・市民センター ・兼南公民館 ・中部急送(株) ・福祉作業所すみれの家 ・図書館(本館・分館) ・名和内科 ・マックスバリュ 穂積店 ・牛牧北部防災コミュニティセンター ・御菓子所 吉野屋 瑞穂店 ・三甲(株) 岐阜本社 ・市役所 ・兼南リハビリセンター・デイサービスセンター ・手打ちめん処みふく ・本田コミュニティセンター ・カフェテラス とらいあんぐる ・日本インシュレーション(株) 岐阜工場 ・老人福祉センター	
<b>職域募金</b> ※市内の各事業所の職員に協力依頼	79,160円
・本田第1保育所 ・牛牧保育所 ・南保育・教育センター ・清流みずほ保育園 ・ほづみ幼稚園 ・穂積小学校 ・中小学校 ・穂積北中学校 ・給食センター ・牛牧北部防災コミュニティセンター ・大垣共立銀行 穂積支店 ・ぎふ農業協同組合 兼南支店 ・(一財)瑞穂市ふれあい公共公社 ・本田第2保育所 ・西保育・教育センター ・はなみずきこども園 ・清流みずほ認定こども園 ・生津小学校 ・牛牧小学校 ・南小学校 ・兼南中学校 ・市民センター ・牛牧南部コミュニティセンターつどいの泉 ・大垣共立銀行 兼南支店 ・兼南郵便局 ・市役所 ・別府保育所 ・中保育・教育センター ・ほづみの森こども園 ・ニチイキッズ瑞穂保育園 ・本田小学校 ・西小学校 ・穂積中学校 ・図書館(本館・分館) ・本田コミュニティセンター ・兼南公民館 ・ぎふ農業協同組合 穂積支店 ・商工会 ・社会福祉協議会	

<b>法人募金</b> ※ダイレクトメールで会社・事業所に依頼	459,900円
・(有)青山 ・(株)朝日輸送 ・魚伴 ・(有)加藤サービス ・岐阜工業(株) ・(有)協栄ポンプ店 ・金神鋼業(株) ・十六銀行 穂積支店 ・(医)清光会 ・大征運輸(株) ・東栄工業(株) ・(株)中日本ランドスケープ ・陽だまりケアサービス ・(株)富士葬祭 ・(有)馬淵興業 ・(株)丸鈴運輸 岐阜営業所 ・丸富士運輸(株) ・(有)瑞穂グリーン ・(株)養本社 ・旭化成建材(株) 穂積工場 ・(株)アネシス ・梅田運輸(株) ・岐セン(株) 穂積工場 ・ぎふ農業協同組合 穂積支店 ・国枝医院 ・(株)コンフィア ・(有)新和自動車 ・(株)西濃製作所 ・大日本警備保障(株) ・(株)ハイビックス ・富士加工(株) ・(株)松野組 ・丸謹建設(株) ・(株)丸高建設 ・(有)マルフビソー ・三輪クリニック ・若園医院 ・(学)朝日大学 ・伊藤学園 ・(株)型システム ・岐阜エア・ウォーター(株) ・(株)岐阜流通 ・(株)建友 ・(医)成信会 福田内科医院 ・(農)兼南営農組合 ・相互運輸(株) ・(有)つちや ・東和コンサルタント(株) ・ひぐちクリニック ・(株)不二産業 ・松野コンクリート工業(株) ・(株)丸島工務店 ・丸広木材(株) ・みずほクリニック ・(株)森ブロック	
<b>その他の募金 (利息)</b>	354円
<b>ポスターの掲示やチラシの設置などの協力</b>	・(特非)キッズスクエア瑞穂 ・みずほ野田いな穂すくすく保育園 ・樽見鉄道(株) ・穂積郵便局
<b>街頭募金での募金の呼びかけの協力</b>	・(特非)いなほの会 ・市民団体ちよっとよってみ ・瑞穂ハーモニー ・(特非)キッズスクエア瑞穂 ・みずほオヤジの会 ・ちよっとつながりたい ・瑞穂市民生委員・児童委員協議会

赤い羽根共同募金の70%は、瑞穂市の地域福祉のために大切にに使わせていただきます。

残りの30%は、市区町村を越えた広域での活動や、大規模な災害が起こった際の備えとしての「災害等準備金」(災害ボランティア活動支援、被災地を応援するため)の積み立てなどに使われています。

# 地域包括支援センターだより

瑞穂市別府1283番地（ココロかさなるCCNセンター(総合センター)1階）  
TEL 327-4118

## みずほ♡おれんちぷろじえくと 2025を開催しました！

認知症のかたとそうでないかたが、ともに歩くことで、認知症で「よかった」と言えるまちってどんなまち？  
当日は、参加者がそろって2025オリジナルTシャツを着てエキサイトサードプレイスを出発し、各中継地点をた、フェスタ会場のカフェに参加されたかたとの交流により、今後もよりいっそうみずほ♡おれんちぷろじえくと

と考えるきっかけになることを願い、毎年みずほふれあいフェスタと同時に行っています。  
経てゴールのサンコーパレットパークを目指しました。ランナーや協賛企業、沿道から応援してくれた地域のかとの輪が広がっていくことを願っています。



スタートイベントでは、音楽ユニットKITによる歌や演奏、くつろぎ隊による準備運動をしていざ出発します！



フェスタ会場では、カフェを開催。認知症クイズを行いました。メッセージボードには、認知症のかたへのメッセージを書いていただきました。

13チーム83名がランナーとして、参加してくれました！沿道からの応援、協賛企業やボランティアの皆さま、ご協力ありがとうございました★



ゴールでは、認知症になっても安心して暮らせるまちになることを願い、風船を飛ばしました。



### みずほ♡おれんちぷろじえくと2025パートナー (協賛) 企業・団体 1□5,000円 (順不同・敬称略)

#### 特別協賛 10□

小塚メタル株式会社  
社会福祉法人 新生会  
大日本警備保障株式会社  
株式会社宝機材  
なかま薬局  
名和内科・薬南リハビリセンター  
和光会グループ

#### A協賛 5□

愛の家グループホームみずほ  
朝日大学  
NPO法人いなほの会  
うさぎSUN訪問看護ステーション  
ぎふ農業協同組合  
嘉瑞宝(株) パール調剤薬局  
(株)ハイビックス  
(株)松野組  
医療法人社団穂隆会 吉村内科  
合同会社和おん

#### B協賛 1□以上

グループホーム喜楽 スナミ歯科医院  
(株)西濃製作所 たなせ調剤薬局  
(株)ナイスワーク  
特別養護老人ホーム ほづみ園  
ほほえみの郷 悠喜園 (株)丸高建設  
株式会社こころ ミズホ調剤薬局  
(株)美濃庄 (株)ヨシダホーム

#### 現物協賛

キッコーマンソイフーズ株式会社 (株)つちや  
(株)美濃庄 和光会グループ

Tシャツの背面に、協賛企業のロゴを掲載させていただきました。



みずほ♡おれんちぷろじえくと  
Instagram QRコード

活動の様子を紹介しています。ぜひフォローしてご覧ください♪

### 令和7年度 市民のための認知症勉強会 認知症サポーター養成講座開催のお知らせ

▼日時：3月13日(金) 13時30分～15時  
(受付：13時15分～)

▼会場：瑞穂市図書館 本館 2階 学習室

※事前予約制となっています。地域包括支援センターに、3月6日(金)までに申し込みください。

【申込み先】瑞穂市地域包括支援センター  
TEL327-4118/FAX327-5304 メール houkatsu@mizuho-shakyo.org

認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、支援する応援者になりませんか？ぜひご参加ください。



瑞穂市地域包括支援センターは、もとす広域連合から本会に委託されている事業です。

頑張っています  
私たち!!



# 福祉作業所

本会では、福祉作業所を2カ所運営しています。  
福祉作業所（多機能型）とは、障害者総合支援法に規定されており、主に通所による就労や生活上の支援を行う障がい福祉サービスです。



## 体験実習「工場見学に行こう!!」



工場見学に出発!!



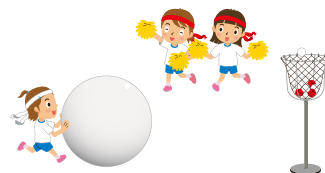
ゲームで楽しみながら学習

「カクキュー八丁味噌の郷」と「愛知ヤクルト工場」の、2社の工場見学に行きました。「カクキュー八丁味噌の郷」では、江戸時代から続く伝統の八丁味噌の製法を聞いたり、味噌づくりに関わる資料を見ました。「愛知ヤクルト工場」の生産工程見学では、衛生管理された工場の中で、ヤクルト製品が作られているようすを見ました。ヤクルト製品を作る機械の精密な動きに、驚きの連続でした。

「伝統と最新」から、多くの学びがありましたが、その中で共通していることが、「安全・安心を第一に、そして、お客様に喜んでいただける商品を作る」ということです。このことは、常日頃から豊住園の利用者が大切にしていることと同じであり、明日からの作業への自信と、意欲につながっていく一日となりました。



## 大玉転がし・玉入れ・綱引き がんばりました!



大玉転がし



他の人が投げた球に当たりながらも  
頑張った玉入れ



「よいしょ、よいしょ」  
力一杯引いた綱引き

令和7年11月28日、西濃ブロックふれあい交流運動会が開催されました。西濃地区の福祉作業所が集まり、体を動かすことで心身のリフレッシュを図り、交流することを目的としています。

すみれの家は、「海津市はばたき」とチームを組み、大玉転がし、玉入れ、綱引きの競技に参加しました。特に、大玉転がしでは、はばたきのかたと一緒に大きな玉を転がし、思い出深いものとなりました。自由ダンスもあり、利用者になじみ深い曲が会場に流れ、みんな自由に楽しく踊りました。

また、他の事業所の利用者とも交流し、とても楽しい時間を過ごすことができました。

豊住園、すみれの家では、様々な商品を作り販売しています。販売商品の詳細につきましては、本会のホームページ (<https://www.mizuho-shakyo.org>) にカタログを掲載しておりますので、ご覧いただくか、各作業所までお問い合わせください。

瑞穂市協

こちらから  
カタログが  
見られます→





## — 「共に生きる力」を育む —

本会では、市内の小中学校及び大学において、「共に生きる力を育む福祉共育(体験・学習)」を実施しています。

今回は、生津小学校5年生、穂積小学校5年生、穂積北中学校1年生の取り組みを紹介します。

### 生津小学校

「地域で共に生きる」を合言葉に、身近な福祉について学びました。調べ学習や講義、体験授業を通して、高齢者が生活の中で感じやすい不便さを学び、どのような気持ちになるのか、困った時にどのような配慮があると安心して過ごせるのかを考えました。

これらの学びから、支援を必要とする人は特別な存在ではなく、同じ地域で暮らす仲間であることに気付き、思いやりの気持ちを深めることができました。子どもたちが「自分にできる小さな一歩」を意識しながら、日々の生活の中で少しずつ気付き、行動できるようになることを期待しています。



高齢者疑似体験セットを装着して、折り紙を折ります。見守る人も、どのような声掛けが良いのか、考えます。

### 穂積小学校

「地域で共に生きるために、私たちが身近にできること」について学びました。

福祉は特別なものではなく、自分たち自身も普段から福祉について関わっていることを学び、地域のかたからボランティア活動や、地域の身近な集いの場であるふれあい・いきいきサロンの話を聞きました。

夏休みには、地域のかたへのあいさつをしたり、ふれあい・いきいきサロンなどにも参加しました。

今回の学びを通して、「あいさつをすることで、地域のかたと顔見知りになることができた。これからも続けていきたい。」という声がありました。

この学びが、支え合い助け合いの地域づくりのきっかけになればと思います。



地域のかたのお話



自分が地域のためにできることを考えよう



高齢者疑似体験

### 穂積北中学校

地域で共に育ち生きていくために、支え合い・助け合いの地域づくりについて学びました。みずほ未来プロジェクト(※)の一環として、「誰もが安心して暮らせるまちづくり」をテーマに、福祉について1年間学んでいく中で、今回の授業はその第一歩となりました。

授業では、福祉が身近な人や地域とのつながりの中にあることを学び、支え合いのまちづくりについて考える機会となりました。

※みずほ未来プロジェクトとは、市内の各中学校の担当学年(中学校1年生)が、地域社会の一員であるという自覚をもって、テーマに沿った探究を進めていく取り組みです。



授業のようす

福祉共育は、皆さまからいただいております社会福祉協議会会費を活用しています。

## 【令和7年度瑞穂市障がい者文化芸術作品展】

令和7年11月1日～3日まで、瑞穂市民センター2階球技場にて開催しました。今回で2回目となり、市内在住の障がい児者、障がい福祉サービス事業所から、数多くの作品の応募をいただき、展示を行いました。個人、事業所からの作品数は27を超え、絵画、イラスト、造形など、様々な作品が揃い、会場を彩りました。

瑞穂市文化協会祭と同時開催し、多くのかたにご来場いただきました。障がい児者の自由な発想と感性を生かした、思い溢れる作品をたくさんのかたに観ていただき、自己実現の表現の場、社会との関わり、地域の障がい児者の理解や啓発にも一役を担う場となりました。今回の出展に向け、一生懸命制作に取り組む障がい児者の姿、思い、背景をうかがうことができました。

来年度も開催予定です。より一層、地域の障がい福祉の発展・向上に尽力していきたいと思います。



当日のようす

## ふれあい・いきいきサロンボランティア研修会・ボランティア研修会 ～ボランティアがもっともっと楽しくなる講座～

令和7年12月22日、ふれあい・いきいきサロンの運営に関わるかたと、本会ボランティアセンターに登録されているボランティアを対象に、開催しました。

講師に、あそびの工房 もくもく屋 事務局長 田川 雅規氏を迎えました。

### ボランティア活動が楽しくなる秘訣は…

- ・ボランティア自身も悩みを打ち明け、聞いてもらう。
- ・人の良い部分を褒める、認める。

サロンの場合、参加者と共感し合って仲良くなり、支え合い助け合いの地域づくりにつながっていきます。



講演会のようす  
田川氏は割烹着で登場！！



参加者同士で話し合う時間も、たくさんありました。

悩みを打ち明けたり、お互いを労ったりしました。講師の笑いを交えたお話に、会場は自然と笑いに包まれました。

本研修会は、皆さまからいただいております社会福祉協議会会費、赤い羽根共同募金の配分金により実施しました。

**募集・お知らせ**

# インフォメーション Information

申込み・お問い合わせ先  
瑞穂市社会福祉協議会  
TEL 327-8610 / FAX 327-5323  
メール chiiki@mizuho-shakyo.org



## 心温まるご寄付をありがとうございます (順不同・敬称略)

### 令和7年度社会福祉協議会会費

<賛助会員>  
魚伴、福田内科医院、(株)PLANT PLANT-6 瑞穂店  
1口5,000円 (令和7年10月28日~11月5日)

### 令和7年台風第8号に伴う災害義援金

窓口	119円
----	------

(令和7年10月15日~12月5日)

### 善意のご寄付

アスラネット(株)	インスタントラーメン他	
(一社) Benefit	缶詰、米、お菓子他	
匿名 (11月7日 12月1日)	じゃがいも、きゅうり	
伊藤学園		10,000円

(令和7年10月8日~12月1日)

### みずほドライブネットワーク

(一社) Benefit	調味料、離乳食 乳児用紙オムツ他
ふくい めぐみ	柿、ゆず

(令和7年10月23日~12月9日)

## ホリパパサロン

「ホリデーパパサロン」の略称です。お休みの日に、お子さんと一緒に遊ぶ時間をつくってみませんか？

参加費  
不要

- ▼日 時 3月14日(土) 10時30分~11時40分 (受付: 10時~)
- ▼会 場 牛牧北部防災コミュニティセンター 集会室(十九条413-1)
- ▼内 容 親子ふれあい遊び
- ▼講 師 (一社) 岐阜県レクリエーション協会  
副会長 小原 信子氏
- ▼対 象 市内在住の3歳以下のお子さんとお父さん  
(ご兄弟、お母さん、祖父母のかた等の参加も可)



- ▼定 員 20組の親子 (先着順)
- ▼申込み 2月2日(月) より受付
- ▼締 切 3月6日(金)
- ▼当日の連絡先 070-4104-4355

本サロンは、赤い羽根共同募金の配分金により実施します。

申込みフォーム→



## 生活支援ボランティア「スキルアップ」講座を開催しました

これまでに生活支援ボランティア養成講座を受講されたかたを対象に、ボランティア活動を始める準備を学ぶ講座を、全3回開催しました。

1回目は、生活支援ボランティアとして活動している団体からのお話を聞きました。2回目と3回目は、どんな活動をしてみたいか、活動するうえで気を付けることなどについて、意見を出し合いました。その後、受講者がやってみたい活動の実現に向けて、話を深め合う座談会を実施しました。

今後も受講者が活動を開始できるように、本会はサポートしていきます。

### 講座で出た意見 (一部抜粋)

どんな活動をしてみたい？

- ・草刈、剪定
- ・高齢者のお手伝いや話し相手 (片付け、掃除、傾聴等)
- ・サロン等の地域活動

誰のための活動がしたい？

- ・高齢者 ・障がいのあるかた
- ・こども ・一人暮らしのかた
- ・産後のお母さん

### 活動のやり方について

- ①発信・PR  
・チラシ ・広報に載せる ・回覧板 ・社協のホームページ
- ②受付方法  
・週1回(曜日も決める) ・自治会長、班長から依頼を聞く
- ③調整(確認事項)  
・駐車場、活動場所、日程 ・利用者の情報(氏名、連絡先等)
- ④活動中に気を付けること  
・ケガをしない(安全確保) ・熱中症対策、水分補給  
・生活支援ボランティア団体と連携し、自分ができる活動を紹介してもらう。  
・利用者が触れてほしくない内容に、気を付ける。
- ⑤その後は？  
・反省会 ・意見交換会 ・定期的に連絡し、つながりを持つ。



# 福祉車両、福祉機器をご活用ください

本会では、外出困難な方や一時的に福祉機器等が必要な方の生活の支援のために、福祉車両、福祉機器の貸出を行っています。

## 福祉車両 通院や日帰りのおでかけに！



トヨタ シエンタ

市内在住で、日常的に車椅子を使用するなど、一般の車両では外出が困難な方に貸出します。  
※利用責任者・運転者の事前登録が必要です。

## 福祉機器 ケガや病気などで一時的に必要な時に

- (例)
- ・骨折して歩けない時に
  - ・介護保険など他制度を活用するまでの間、必要な時に
  - ・帰省や遠方への外出時に

対象：市内在住のかた  
貸出期間：最長3か月まで

新しく加わりました!



四点杖



歩行器・歩行車



車椅子 (子ども用もあります)



リクライニング車椅子

※福祉機器と福祉車両を、同時に利用することもできます。  
詳しくは、下記までお問い合わせください。

■お問い合わせ先  
瑞穂市社会福祉協議会 (TEL 327-8610) または奥南支部 (TEL 328-5174)  
FAX 327-5323 (本部) または328-5174 (支部)  
メール chiiki@mizuho-shakyo.org  
これらの事業は、皆さまからいただいております社会福祉協議会会費により実施しています。

メールはこちら



本紙に掲載している講座等の申込みで得た個人情報は、講座等の運営管理の目的以外には使用しません。